

## 江津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の取組実績（報告）

令和 7 年 12 月

江津市地球温暖化対策推進本部

本市では、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条に基づき、都道府県及び市町村に策定が義務付けられている温室効果ガスの排出量の削減のための措置に関する計画として、令和 4 年度に第 4 期江津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定し、令和 6 年度に温室効果ガスの総排出量削減目標を 13.5% から、より高い目標 18.5% へ引き上げる改訂を行いました。

本市の事務事業の実施にあたっては、本計画に基づき二酸化炭素排出量の削減目標に向けて取り組みを行い、地球温暖化対策の推進を図ることとしています。

### 1. 温室効果ガスの総排出量削減目標

■計画期間 令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間

■基準年度 令和 3 年度

■二酸化炭素の排出削減目標

基準年度（令和 3 年度）と対比して **18.5% 削減（年 3.7% ずつ削減）** することを目標とします。

■温室効果ガス排出量削減のための数値目標

市の事務事業に伴う年間温室効果ガスの排出目標

項目	基準値※1 2021 年度（令和 3 年度）	削減 目標	目標値 2026 年度（令和 8 年度）
温室効果ガス 排出量	3,632.56 t-CO <sub>2</sub>	18.5%	2,960 t-CO <sub>2</sub>

※1. 基準値は、基準年度である 2021 年度（令和 3 年度）の実績値を示します。

### 2. 取組実績

令和 6 年度における二酸化炭素排出量は 3,065.28 t-CO<sub>2</sub> となり、基準年度である令和 3 年度と比較して 15.62% の減少となり、本計画における削減計画 11.1%（年 3.7%）を達成することができました。

その要因としては、電気の使用に伴う二酸化炭素排出係数の改善による二酸化炭素排出量の削減によるものが大きいと思われます。

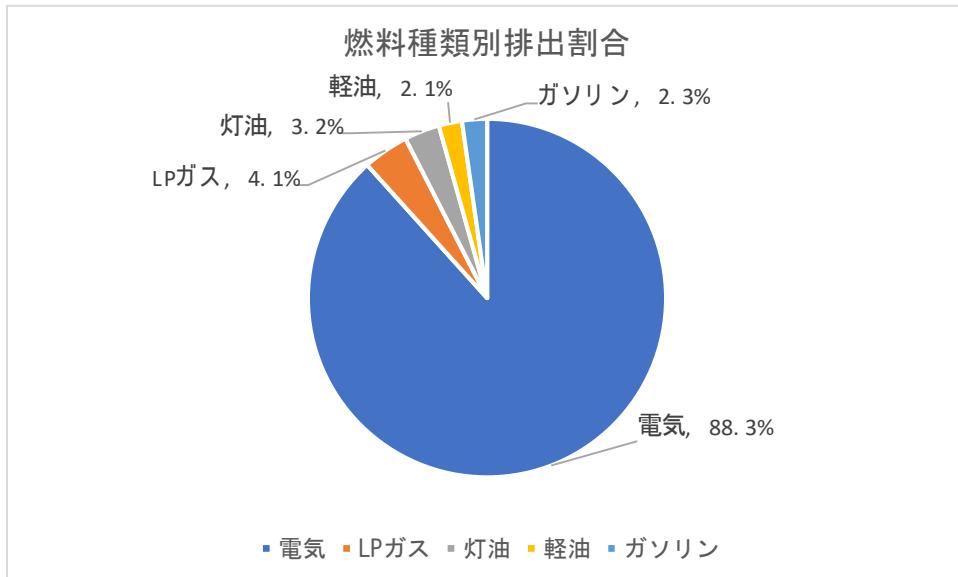
目標達成に向け、日常の事務・事業に関する取り組み、特に電気・燃料使用量の削減を掲げていますが、電気・燃料とも昨年を上回っておりいかに削減するか課題となっています。

## ■燃料種類別使用量・温室効果ガス排出量

No.	燃料種別	基準年度排出量 令和3年度		令和6年度		削減成果(基準年度比)		
		使用量	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	使用量	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	使用量 増減	CO <sub>2</sub> 排出量 増減 (t-CO <sub>2</sub> )	CO <sub>2</sub> 排出量 増減率
1	電気(kwh)	5,579,040	3,164.19	5,579,208	2,707.69	168	-456.50	-14.43%
2	LPガス(kg)	52,015	156.13	51,127	127.16	-888	-28.97	-18.55%
3	灯油(ト <sub>ス</sub> )	53,015	132.1	57,056	97.36	4,041	-34.74	-26.30%
4	軽油(ト <sub>ス</sub> )	26,851	69.47	30,485	63.81	3,634	-5.66	-8.15%
5	ガソリン(ト <sub>ス</sub> )	47,627	110.67	48,421	69.26	794	-41.41	-37.42%
	合計		3,632.56		3,065.28		-567.28	-15.62%

※各年度の電気の使用に伴う二酸化炭素排出係数

算定年度	令和3年度	令和6年度
中国電力	0.000585	0.000511
神楽電力	0.000504	0.000426



## ■施設種類別温室効果ガス排出量

(単位:t-CO<sub>2</sub>、%)

施設種類	電気	LPガス	灯油	軽油	ガソリン	合計	割合	基準年度比削減率
01市民文化社会教育系施設	346.65	1.00	52.74	0.00	0.60	<b>400.99</b>	13.08%	-14.74%
02スポーツ・レクリエーション施設	198.29	0.07	0.43	0.04	0.39	<b>199.22</b>	6.50%	-16.96%
03産業系施設	78.25	14.73	11.13	0.29	0.00	<b>104.40</b>	3.41%	-42.26%
04学校教育系施設	861.27	8.58	12.75	43.41	15.06	<b>941.06</b>	30.70%	-6.32%
05子育て支援施設	90.39	9.88	1.72	0.00	0.00	<b>101.99</b>	3.33%	-19.23%
06保健・福祉・医療施設	72.54	44.33	11.22	0.00	0.00	<b>128.09</b>	4.18%	20.18%
07行政系施設	403.98	0.09	6.48	13.26	48.50	<b>472.31</b>	15.41%	-20.55%
08供給処理施設	616.96	0.15	0.28	6.15	2.09	<b>625.63</b>	20.41%	-21.40%
09その他	39.36	48.32	0.62	0.67	2.62	<b>91.58</b>	2.99%	-19.43%
合計	<b>2,707.69</b>	<b>127.16</b>	<b>97.36</b>	<b>63.81</b>	<b>69.26</b>	<b>3,065.28</b>	100.00%	-15.62%
割合(%)	88.33%	4.15%	3.18%	2.08%	2.26%	100.00%	対基準年量	対基準年削減率
基準年度比削減率	-14.43%	-18.55%	-26.30%	-8.15%	-37.42%	-15.62%	<b>-567.28</b>	<b>-15.62%</b>

### 3. 目標達成に向けて

目標は達成されてはいるが、排出係数の改善によるところが大きい。

排出係数の状況にかかわらず、目標達成に向け事務事業の実施にあたっての様々な場面、行動において職員の日頃の心がけが目標の達成につながることから、一人ひとりの取り組みの徹底を目指します。

#### 1. 日常の事務・事業に関する取組み内容

- 1) 電気・燃料使用量の削減
- 2) 省資源・リサイクルの推進
- 3) グリーン購入の推進
- 4) イベント等における環境配慮

#### 2. 施設整備等に関する取り組み内容

- 1) 再生可能エネルギーへの切り替え
- 2) 施設の新設・更新時の省エネ改修
- 3) 省エネ・再生可能エネルギー設備の積極的導入
- 4) 低公害車への更新